

年間指導計画案 第1学年

学校の教育目標 ①生命を大切に。②自他を認め合う。③自ら考え、主体的に判断し、行動する。④高い志をもつ。

学年の重点項目 :①望ましい生活習慣を身に付ける。(A-2)②他者の立場を理解し、思いやりをもって接する。(B-6)③自己の役割と責任を自覚し、他者と協力し合って集団生活の向上に努める。(C-15)

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問(◎は中心発問)	評価のポイント (□ねらいについて、◇指導方法について)	各教科等	
4月 (3時間)	1	サッカーの漫画を描きたい	A-(4) 希望と勇氣, 克己と強い意志	困難を乗り越える力	目標に向かって、希望と勇氣をもって着実にやり抜こうとする実践意欲を育てる。	○日常生活のほんの小さな目標であっても、それが達成できて満足した経験はないか。 ○きっかけはなんであれ、将来の目標を決めた高橋さんはどんな気持ちだっただろう。 ○漫画家への道は順調に進んだのだろうか。 ◎漫画を描くうえでさまざまな困難にも負けず、高橋さんはなぜ努力できたのだろう。 ○努力は簡単にできることだろうか。努力をするために大切なことはなんだろう。	□困難に屈しないで粘り強く最後までやり抜く意志の大切さに気づき、自分の生活の中で夢や目標をもって取り組もうとする、意欲的な発言や記述が見られたか。 ◇発問構成によって、自分のこととして深く考えさせることができたか。	美術、保健体育、総合的な学習
	2	挫折から希望へ	D-(22) よりよく生きる喜び	弱さを乗り越え生きる	人間には弱さとともにそれを克服する強さや気高さがあることを理解し、よりよい生き方をしようとする実践意欲を育てる。	○何かに行き詰まり、諦めてしまったことはないか。 ○次々と受けるコンクールに落ちていったとき、千住さんはどんな思いだっただろう。 ○父の言葉を聞いて、千住さんはどんなことを考えただろう。 ◎千住さんが涙を流して言った「ありがとうございます。」には、どんな意味が込められているのだろう。 ○誰にでも弱さがあるけれど、弱さを乗り越え生きていくために大切なことはなんだろう。	□自分の弱さを克服してよかった、これからもよりよく生きていこうといった発言や記述が見られたか。 ◇千住さんの生き方をしっかりと考えさせることで、弱さを克服する生き方について深まりのある生徒の考えを引き出すことができたか。	音楽、特別活動
	3	人のフリみて	B-(6) 思いやり, 感謝	ありがとうの力	日々の生活の中で自分を支えてくれている多くの善意や思いやりに気づき、自分の感謝の気持ちを素直に表そうとする心情を育てる。	○最近、誰かに「ありがとう。」と言った経験はあるか。 ○みんなが「ありがとう。」と言うとき、どんな思いから言っているのだろう。 ○自分はお金を払っていて、相手も仕事であるのに、わざわざ「ありがとう。」を伝えるのはなぜだろう。 ○自分に向けた「ありがとう。」ではないのに、みつはしさんが爽やかな気持ちになったり、まねしたいと思ったりしたのはなぜだろう。 ◎「ありがとう。」の言葉は、私たちにどんな不思議な力を与えてくれるだろう。 ○「ありがとう。」の気持ちを家族などの周りの人にどうやって伝えたら	□自分の周りにはさまざまな支えが存在していることに気づき、それをあたりまえと思わないことや、感謝の気持ちを素直に表現することが大切であるといった発言や記述が見られたか。 ◇発問や板書から、多面的・多角的な思考をもとに道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めさせることができたか。	国語、総合的な学習
5月 (3時間)	4	「愛情貯金」をはじめませんか	B-(7) 礼儀	礼儀の心	あいさつの意義などを主体的に考え理解し、時・場所・場面に応じて適切な言動をしようとする態度を育てる。	○あいさつをするとき、気をつけていることはあるか。 ○二人組になって、「おはようございます。」と言ってみよう。言われた人はどんな気持ちか伝え合おう。 ○「あいさつの有無でずいぶん気分が変わる」のはどうしてだろう。 ○「あいさつって、言葉のスキンシップになるんです。」とはどういうことか考えてみよう。 ○「おはようございます。」のあとに、どんなことを言えばよいか考えて、みんなの前で演技してみよう。 ◎あいさつはどうして大切なのか、あらためて考えてみよう。 ○あいさつについて、これからどんなことを大切にしていきたいか、まとめてみよう。	□あいさつが人間関係や社会生活を円滑にするものであることを理解し、時、場所、場面に応じた言動をしようとする発言や記述が見られたか。 ◇発問構成や体験的な活動によって、主体的にあいさつをする大切さについて考えさせることができたか。	国語、特別活動
	5	さかなのなみだ	C-(11) 公正, 公平, 社会正義	いじめのない集団	同調圧力などに屈することなく、自己と向き合い互いに協力して正義や公正を実現するために努力しようとする態度を育てる。	○学級の中でいじめが起きているとしたら、あなたはと思うか。 ○「小さな学校やせまい社会のなかにもいじめがある」とあるが、あなたはそれをどう思うか。 ○「ほっとした表情」とあるが、いじめられていた子はどんな気持ちになったのだろう。 ◎さかなくんが、中学生のときいじめに接した経験から考えたことは、どんなことだろう。 ○いじめのない集団にするためには、どんなことを大切にしなければならないだろう。	□人間としてよりよい集団を築くために、いじめなどを見て見ぬふりをせず、積極的に正義や公正を実現しようとする発言や記述が見られたか。 ◇話し合いや発問などから、いじめの問題を多面的・多角的に深く考えさせることができたか。	特別活動
	6	近くにいた友	B-(8) 友情, 信頼	心から信頼できる友達	互いに信頼し高め合う友情の大切さを理解し、いっそう友達を大切にしようとする態度を育てる。	○あなたにとって、友達はどんな存在か。 ○オサムは、家に帰ってスマホを見たとき、どんなことを考えただろう。 ○信也とオサムが話す場面を、みんなの前で演技してみよう。 ○演技のあと、感想や意見を発表し合おう。 ◎雄一から話を聞いたオサムは、信也の家に向かう途中、どんなことを考えていただろう。 ○お互いに心から信頼できる友達になるためには、どんなことが必要	□互いに心から信頼できる友情を築き、いっそう友達を大切にしたいという発言や記述が見られたか。 ◇体験的な活動をととして、心から信頼できる友達とは何かを深く考えさせることができたか。	技術・家庭、特別活動

6月 (4時間)	7	トマトとメロン	A-(3) 向上心、個性の伸長	個性を大切に	自己を見つめてそのよさに気づき、個性を生かして前向きに生きていこうとする態度を育てる。	○なぜ、トマトとメロンを比べてもしょうがないのだろう。 ○「いのちを百点満点に生きる」とはどういうことを言っているのだろう。 ◎この詩をとおして、相田さんは私たちにどんなことを伝えたかったのだろう。 ○自分の個性を生かして生きるためには、どんなことが大切だろう。	□発言や記述から、自己を見つめ、自らのよさに気づき、これからの生き方の中でそれを伸ばしていこうとする気持ちをもって、また、自らの体験を振り返りながら考えを深める様子が見られたか。 ◇相田みつをさんの生き方や考え方を通じて、世間や榮譽にとらわれないで自己を磨こうとする大切さを考えさせることができたか。	国語、特別活動
	8	ばあば	D-(19) 生命の尊さ	ともに生きる	生命は連綿とつながっており、関わり合い支え合ってきたことを深く自覚するとともに、与えられた生命をせいっぱい生きようとする態度を養う。	○祖父母や曾祖母と同居している人はいるか。 ○足腰が弱らないように「ばあば」がトレーニングしていることを知ったとき、「僕」はどんなことを考えただろう。 ○「ばあば」が、「死んだ子どもとじいちゃんのところへ、はよう行きたい」と言ったとき、「僕」はどんな気持ちだっただろう。 ◎「僕」たちは、「ばあば」から何をもらっていたのだろう。 ○ともに生きることの意味について、考えてみよう。	□生命が関わり合い支え合ってきたことを自分なりに考え、自他の生命を尊重してせいっぱい生きたいといった発言や記述が見られたか。 ◇「僕」が「ばあば」から何をもらっていたのかをじっくり考えさせることができたか。	保健体育、総合的な学習、特別活動
	9	ふれあい直売所	C-(10) 遵法精神、公德心	きまりを守る社会	きまりの意義を理解し守ることで、自他の権利を重んじ、よりよい社会をつくらうとする実践意欲を育てる。	○みんながきまりを守るのはどうしてか。 ○「私」はどのような思いで直売所に野菜を出しているのだろう。 ○「私」が妹の言葉にもやもやしたのはなぜだろう。 ◎「私」の「もやもやした気持ち」が一気に晴れたのはどうしてだろう。 ○きまりを守る社会を実現するためには、どんなことを大切にしていけばよいだろう。 ○学習をとおして何か新しい気づきはあったか、教材を読む前と今の考えを比べてみよう。	□よりよい社会の実現のために進んできまりを守ろうとする発言や記述が見られたか。 ◇生徒の課題意識や発言などを肯定的に受容し、生かしながら授業を展開できたか。	社会、技術・家庭、特別活動
	10	あったほうがいい?	C-(12) 社会参画、公共の精神	よりよい社会のために	身近なゴミ問題を考え話し合うことをとおして、社会に尽くす公共の精神について深く考え、よりよい社会の実現に努めようとする態度を育てる。	○靴にガムがくっついた経験や、街中で散らかったゴミを見た経験はあるか。 ○「あったほうがいい?」では何が問題になっているのか、考えてみよう。 ○誰もが街をきれいにしたいと思っているはずなのに、ゴミ問題が起こるのはなぜだろう。 ◎ゴミ問題を解決するためには、どんな考え方が大切だろう。グループで話し合おう。 ○街をきれいにするためにどうすればよいか、どんな心構えが大切か	□身近にあっても解決が一筋縄ではいかない現代的な問題に対し、よりよい社会の実現をめざして、具体的な解決を自分なりに考えようとする意欲が発言や記述に見られたか。 ◇智子の心の迷いを追うのではなく、問題解決に向かう意志や実行への思いを促す授業構想であったか。	社会、特別活動
7月 (2時間)	11	疾走、自転車ライダー	A-(2) 節度、節制	安全への心構え	身近に起こりうる交通事故をもとに、安全や危機管理の大切さを理解し、安全で調和のある生活を送ろうとする実践意欲を育てる。	○これまでに、事故やけがで「ひやりとした」経験はないか。なぜそうなったのだろう。 ○犬を連れておじさんの横をすり抜けるとき、行雄はどんな気持ちだっただろう。 ○行雄は、猫が飛び出したせいで事故が起こったと言うが、あなたはどうか考えるだろう。 ◎事故までのことを振り返り、行雄の言う「安全運転」について、あなたはどうか考えるだろうか。 ○自分の身近にある「安全」について、あらためて考えてみよう。	□日常の安全や防災への意識をあらためて捉え直そうとする発言や記述が見られたか。 ◇自分のことだけでなく、ほかの人の安全や命を守るという視点で、多面的・多角的に考えさせることができたか。	保健体育、特別活動
	12	花火に込めた平和への願い	C-(18) 国際理解、国際貢献	世界平和のために	国際的視野に立って、他国を尊重することと世界平和の大切さを理解するとともに、よりよい社会形成や人類の発展に貢献しようとする態度を育てる。	○このアリゾナ記念館は、なぜあるのだろう。 ○ホノルルに着いたとき、ゆかりはどんな気持ちだっただろう。 ○事前学習のとき、ゆかりはどう感じただろう。 ○ガイドさんたちと接することで、ゆかりの心はどのように変化してきたのだろう。 ○「未来を見つめて」というガイドさんの話から、ゆかりはどんなことを考えたのだろう。 ◎日本と世界の平和のために、ゆかりにできることはなんだろう。 ○世界平和のために、自分に何かできることはないか考えてみよう。 ○横断歩道の所でK子に気づいた「僕」は、どんな気持ちだっただろう。	□他国の文化や伝統などを尊重し、国際的視野に立って、世界平和と人類の発展に寄与しようとする発言や記述が見られたか。 ◇問い返しの発問などから、ゆかりの気持ちの変化を捉えさせ、平和の尊さと国際貢献について考えさせることができたか。	国語、社会、外国語
	13	部活の帰り	B-(8) 友情、信頼	心がときめくとき	異性についての理解を深め、互いに相手の人格を尊重しながら接しようとする実践意欲を育てる。	○「僕の出番だ。」と思いつつ、「僕」がためらったのはなぜだろう。 ○キザな男と思われたくないにもかかわらず、どうして「僕」はとっさに横断歩道のボタンを押したり、バスを引き止めたのだろう。 ◎K子が「僕」の方を見てニコッと笑ったとき、「僕」はどんなことを考えただろう。 ○異性に対して、人として互いに理解し合いたいと思うことは、どんな	□一方的な関心や憧れでなく、相手の心や思いを素直に受け止め、一人の人間として互いの人格を尊重し合う関係を築くことが大切であるといった発言や記述が見られたか。 ◇発問や板書などから、多面的・多角的に深く考えさせることができたか。	保健体育、特別活動

9月 (4時間)	14	私らしさって？	A-(1) 自主, 自律, 自由と責任	自分の意志で	周囲の目に感わされず, 自分の中にある自主性を大切に, 自分で決め, 考え, 行おうとする実践意欲を育てる。	○中学校へ入学してから今までを振り返って, これからの自分の生活に期待するのはどんなことか。 ○「心にぽっかりと穴があいたような感じ」というユウコの思いを, あなたは理解できるか。それはなぜか。 ○周りが気になり, 自分の意見が言えなくなっていくユウコの心の変化を, あなたはどう思うか。それはなぜか。 ◎「ユウコらしくないよ。」という言葉を出しながら, ユウコはどんなことを考えただろう。 ○自分が変わっていくように感じたとき, あらためて考え直したいことはどんなことだろう。 ○「自分らしい」とはどういうことか, 意見交流してみよう。	□「自分らしさ」とは何かを考え, 人間として成長していくために, 自主的に考え, 判断し, 行動しようとする意欲が発言や記述に見られたか。 ◇生徒自身の経験と結びつけてユウコの思いを共有させ, 「自分らしさ」のある言動について具体的に考えさせることができたか。	特別活動
	15	むかで競走	C-(15) よりよい学校生活, 集団生活の充実	みんなをまとめる力	学級や学校の一員として自らの役割と責任を自覚し, 協力し合って学校生活を充実させようとする実践意欲を育てる。	○剛やほかの生徒が「一宏がいなかったら, 俺らぜったい優勝だよなあ。」と言うのを聞いて苦笑いしかできない拓也についてどう思うか。 ◎拓也が「その場から動けなかった」のは, どうしてだろう。 ○学級みんなはなぜゴールに走り寄ったのだろう。また, そのとき拓也はどんな気持ちで一宏に声をかけたのだろう。 ○リーダーを務めるとき, 求められるのはどんなことだろう。	□学級や学校の一員としての責任を考え, 集団の質を高めながらよりよい学校生活を送ろうとする発言や記述が見られたか。 ◇競技の勝ち負けを超えて, お互いを大切にし, 力を合わせて集団で取り組むことの意味について考えさせることができたか。	特別活動
	16	震災を乗り越えて一復活した郷土芸能	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度	郷土芸能を伝える	郷土によって育まれてきた伝統と文化のよさを理解し, 郷土への誇りや愛着をもち, 郷土に対して主体的に関わりようとする実践意欲を育てる。	○どんな伝統芸能を知っているか。 ○長谷川さんや長洞くんは, どうして郷土芸能を復活させたかったのだろう。 ○大きな拍手が沸き起こったとき, 生徒のみんなはどんな気持ちだっただろう。 ◎長洞くんが, 後輩たちに「郷土芸能を自分たちの手で伝えていってほしい」のはどうしてだろう。 ○あなたの住んでいる地域には, どんな郷土芸能があるだろうか。それにはどんな意味があるのだろう。	□地域に伝えられてきた伝統と文化を, 自分たちが受け継いでいくことが大切であるといった発言や記述が見られたか。 ◇発問などから, 自分自身との関わりの中で深く考えさせることができたか。	社会, 総合的な学習
10月 (4時間)	17	使っても大丈夫？	C-(10) 遵法精神, 公徳心	自他の権利と法の遵守	法やきまりの意義を理解し, 自他の権利を重んじる自覚と判断力を養う。	○写真などの画像を友達とSNSなどでやりとりした経験はないか。 ○事例1～3について, 使っても大丈夫か, 問題があるとすればなんだろう。それはなぜか話し合ってみよう。 ○事例1～3とは逆に, 事例4のように自分が描いた絵を無断で使われたらどう思うだろう。 ◎著作権法などの法律は, なぜあるのだろう。また, 社会でどんな役割を果たしているのか考えよう。 ○義務で守っているルールほかに, 自ら「尊重したいから守る」と考えているルールはないだろうか。	□法やきまりが社会でどんな役割を果たしているかを考え, 自他の権利を重んじる自覚が発言や記述に見られたか。 ◇話し合いや発問などから, 多面的・多角的に深く考えさせることができたか。	技術・家庭
	18	公平と不公平	C-(11) 公正, 公平, 社会正義	公平とは何か	公平性を保つための判断基準をもつ大切さを理解し, 差別や偏見のない社会を築こうとする判断力を養う。	○公平や不公平を感じるのはどんなときか。 ○グループになって, A, B, Cの中から話し合う事例を決めよう。 ○話し合う事例について, それが公平かどうか, その判断の理由とあわせて考えよう。 ○上で考えたことをグループで話し合おう。 ◎公平か不公平かを判断するとき, 大切にしなければならないことはなんだろう。学級全体で話し合おう。 ○不公平は, どのようにすれば解決していけるか, 自分の考えをまとめてみよう。	□友達の意見を聞きながら, 公平性の判断基準について主体的に考えている様子が見られたか。 ◇相手の立場になって考えさせるなど, 多面的・多角的に考えさせることができたか。	社会, 総合的な学習, 特別活動
	19	違いを乗り越えて	C-(18) 国際理解, 国際貢献	多文化の理解を深める	日本の習慣や文化のよさを理解するとともに, 他の国々の人々や文化に対する理解を深め, 尊重しようとする実践意欲を高める。	○ホームステイとはなんのことか, 知っているか。 ○「私」は, Aさんがお刺身を食べ続けるのを見てどのように思ったのだろう。 ○そば屋でちょっとしたけんかになり, 「私」がすっきりしない気持ちになったのはなぜだろう。 ◎「大切なのは気持ち」だと気づいた「私」は, どんなことを考えたのだろう。 ○私たちが他国の人と接するとき, どんなことを大切にしていけばよいだろう。	□困難があっても, お互いの文化や習慣を尊重し合う関係を築くことが大切であるといった発言や記述が見られたか。 ◇問い返しの発問などから, 多面的・多角的に深く考えさせることができたか。	社会, 外国語

	20	あふれる愛	D-(19) 生命の尊さ	生まれてきた大切な生命	<p>生命の連続性や有限性を理解し、この世に生まれてきたすべての生命を尊重しようとする態度を育てる。</p>	<p>○「愛」とはなんだと思うか。 ○赤ん坊が捨てられたり、生きているのに見捨てられた人々が路上にあふれたりしている様子を思い浮かべて、あなたはどんなことを思うか。 ○院長の心を動かしたのはなんだと思うか。 ◎マザー・テレサは、どうしてこれほど真剣に老婆を助けたいと思うのだろう。</p>	<p>□死を待つ人々でさえも救おうと懸命に頑張るマザー・テレサの姿に共感する発言や記述が見られたか。また、そこから生命の重さを見つめ、大切にしようとする姿勢が見られたか。 ◇自分の生命について、「生かされている」など、新たな気づきを促すことができたか。</p>	社会, 外国語
--	----	-------	--------------	-------------	--	---	---	---------

11月 (4時間)	21	富士山から変えていく	C-(12) 社会参画, 公共の精神	つながりが生み出す力	社会連帯の自覚を深め、一人ひとりが協力し、よりよい社会を実現していこうとする実践意欲を育てる。	○富士山に対して抱いているイメージを3つ書こう。 ○「富士山から変えていく」を読んで、心に最も強く残った部分を理由も含めて考えよう。 ○野口さんが指摘する現実の富士山の姿をグループで出し合おう。 ◎「自分たちの力で、この状況を変えていく。」と意識し行動することを、野口さんはなぜ大切にしているのだろうか。 ○みんなが力を合わせることで、変えられることはないだろうか。	□よりよい社会を実現するためには、一人ひとりの意識を高め、力を合わせて行動に移すことが大切だという思いが発言や記述に見られたか。 ◇今ある社会をよくするために、自分にはどんな貢献ができるか、実践意欲や態度に通じる思考を促すことができたか。	社会, 理科, 特別活動
	22	木の声を聞く	D-(20) 自然愛護	自然を愛する	自然の生命力と崇高さを知り、自然に謙虚に向き合いながら自然の愛護に努めようとする実践意欲を育てる。	○自然のものを見て「美しいなあ！」と感動した体験、自然の神秘に触れた体験を思い出してみよう。 ○「木を救う仕事ではなく、その木に宿る生命力を高めるための手伝いをしているだけ」と塚本さんが思うようになったのはなぜだろう。 ○塚本さんが、この大藤は移植できる、と確信できたのはどうしてだろう。 ◎樹木に祈りをささげ、その声に耳を澄ます、塚本さんの姿に何を学ぶことができるだろう。	□生徒の発言や記述に、人間が上からの立場で自然を保護しようとするのではなく、自然の恵みをもたらして生かしていただいているという塚本さんの考えに共感し、自然を守ることを意味を考え、自ら自然を愛護しようという意欲的な態度が見られたか。 ◇話し合いや書く活動などから、自然の一部としての人間という認識や自然への謙虚な態度を育	社会, 理科, 総合的な学習
	23	バスと赤ちゃん	B-(6) 思いやり, 感謝	社会の中の思いやり	多くの人の善意により社会生活が成り立っていることに感謝し、人間愛の精神をもって思いやりの心を能動的に示そうとする態度を育てる。	○赤ちゃんに対してどんなイメージをもっているか。 ○どうしてお母さんは「ここで降ります。」と言ったのだろうか。 ◎バスの運転手さんが乗客に伝えたかった思いはなんだろう。その思いは、なぜ乗客に伝わったのだろうか。 ○最初に拍手をした人と運転手さんの共通点はなんだろう。 ○この光景は、どうして「私」の大切な思い出になったのだろうか。 ○社会の中で思いやりが求められる状況で、自分はどう対応しようと思うか、想像してみよう。	□人間愛の精神をもって思いやりの心を示そうとする発言や記述が見られたか。 ◇発問構成の工夫によって、自分自身との関わりの中で深く考えさせることができたか。	社会, 理科, 総合的な学習
	24	家族と支え合うなかで	C-(14) 家族愛, 家庭生活の充実	支え合う家族	父母、祖父母に敬愛の念を深め、家族の一員として協力し合って生活しようとする態度を育む。	○「私」が逃げてしまったのは、どんな気持ちからだろう。 ○母の話を聞いて、「私」の心はどのように変わったのだろうか。 ○老人ホームへの訪問をとおして、「私」はどんなことを考えただろう。 ◎「私」が祖母の世話をすることは、家族にとってどんな意味があるのだろうか。 ○家族のつながりをより深めるためには、どんなことが大切だろう。	□家族から受けている無償の愛情や激励に気づき、家族の一員として協力していこうとする意欲が発言や記述に見られたか。 ◇生徒の家族関係の多様性に配慮しつつ、家族の大切さに気づかせることができたか。	美術, 技術・家庭
12月 (2時間)	25	私は清掃のプロになる	C-(13) 勤労	心がこもった仕事	働くことを通じて、喜びや生きがい、社会とのつながりを実感し、社会に貢献しようとする実践意欲を育てる。	○新津さんは日本へ来たとき、どのような気持ちだったのだろうか。 ○新津さんはどんな思いで、学校以外の時間や就職したあとも清掃の仕事が続けてきたのだろうか。 ◎新津さんが、恩師に「あなたの清掃には心がこもっていない。」と言われたのはなぜだろう。 ○心がこもった仕事とは、どんなものだろう。	□勤労をととして社会とのつながりを感じ、社会に貢献しようとする意欲が発言や記述に見られたか。 ◇小グループでの話し合いをとおして、多様な意見に触れさせることができたか。	総合的な学習
	26	奈良筆に生きる	C-(17) 我が国の伝統と文化の尊重, 国を愛する態度	伝統を守る	日本人としての自覚をもって我が国の優れた文化を継承し、その創造に貢献しようとする態度を育てる。	○奈良筆についてどんな感想をもったか。 ○「この頃の奈良筆は、質が落ちた。」という話を耳にしたとき、史峰はどんなことを決意したのだろうか。 ○史峰は、なぜ筆ペンの出現を不安に思ったり、奈良筆の伝統工芸後継者を求めて走り回ったりしたのだろうか。 ◎史峰は、仕事場に掲げた「一を以て之を貫く」という書を見ながら何を思ったのだろうか。 ○伝統や文化を継承していくために必要なことはなんだろう。	□史峰の生き方に触れることにより、日本の伝統や文化を大切にし、日本人として誇りをもって生きようという発言や記述が見られたか。 ◇実物や動画などを組み合わせて提示することにより、日本文化の素晴らしさに気づかせることができたか。	国語, 社会, 総合的な学習
1月 (3時間)	27	ゆうへー—生きていてくれてありがとう—	D-(19) 生命の尊さ	つながる生命	多くの人の支えによって生きていくと気づくことで、誰もがかけがえのない存在であると理解し、互いの存在を大切にしようとする心情を育む。	○「1.17希望の灯り」はなんの火だと思うか。 ○突然の地震に、しょうくん、ゆうちゃんの母であるたかいさんは、どんな気持ちになっただろうか。 ○たかいさんはどんな思いから、しょうくんのもとには行かず、ゆうちゃんと一緒に生きることを選択したのだろうか。 ◎「生きていてくれてありがとう」という言葉には、たかいさんのどんな思いが込められているのだろうか。 ○人とつながって生きている自分を、あなたはどのように考えるだろうか。	□生きていることがあたりまえではないことに気づき、生命のつながりや支え合いに関する発言や記述が見られたか。 ◇たかいさんや家族の思いを考えさせることをとおして、周りの人々の思いの上に自分が生きていることを考えさせることができたか。	社会, 理科, 保健体育, 総合的な学習
	28	旗	B-(8) 友情, 信頼	友達のよさ	友情の尊さを理解するとともに、真の友情を築くために、互いに信頼し、励まし合おうとする心情を育てる。	○今までに、友情を感じたことはあるか。 ○レモンいろの旗を見た少女は、どんなことを思ったのだろうか。 ○友だちに自分の思いを話す少女は、どんな気持ちだろう。 ◎クラス旗(パッチワークの旗)がひるがえっているのを見た少女は、どんなことを思っただろうか。 ○友達に支えられていると思うことは、どんなことだろう。	□自分にも友達を励まし支えていくことができると気づき、また、それに応えようとする双方向の大切さを捉えた発言や記述が見られたか。 ◇問い返しの発問などによって、生徒自身の経験を踏まえて、少女と友だち相互の視点から深く考えさせることができたか。	数学, 特別活動

	29	自分だけ「余り」になってしまう	B-(9) 相互理解, 寛容	お互いを認め合う	いろいろなもの見方や考え方があることに気づき, 寛容の心をもって謙虚に他者から学ぼうとする態度を育てる。	○今まで自分だけ「余り」になって困ったことはなかったか。そのときどんな気持ちだったか。 ○好美さんの悩みを整理しよう。 ○重松さんは、「ひとりになる」ことについて, どんな捉え方をしているのだろう。 ◎「余りの一人」を分かち合うとは, どういうことだろう。また, 分かち合うときには何が大切だろう。グループで話し合おう。 ◎お互いに認め合って生きていくために, 大切なことを考えてみよう。	□問題解決的な学習をとおして, 「余り」をつくらない生き方のために, 互いの存在を認め尊重し合うことが大切だといった発言や記述が見られたか。 ◇問題解決的な学習を円滑に展開し, 話し合いを深めることができたか。	数学, 特別活動
2月 (4時間)	30	オーロラ—光のカーテン—	D-(21) 感動, 畏敬の念	自然に感動する心	人間の力を超えた自然の素晴らしさに素直に感動し, 自然の中で生かされていることを自覚して, 自然を敬おうとする心情を深める。	○今までに自然の雄大さに感動した経験はあるか。 ○なぜ吉沢さんはオーロラを見るために, 毎年のようにカナダを訪れてきたのだろう。 ○吉沢さんが驚き, 腰を抜かしそうになりながら, オーロラを見上げる気持ちを想像してみよう。 ○なぜ吉沢さんはオーロラに対して口笛を吹いたり, 手をたたいたりするのだろう。 ◎仰向けで空を見上げていたときの吉沢さんは, どんな気持ちだっただろう。 ○雄大な自然を前に, 今, 自分にできることはなんだろう。	□オーロラの美しさや神秘さを, 自分の自然体験と比べながら感じ, 自然に対する畏敬の念を持ち, 自然から学ぼうとする様子が見られたか。 ◇オーロラの写真や動画などの視聴覚教材を見せることで, 自然の神秘を感じさせながら考えを深めさせることができたか。	社会, 理科, 総合的な学習, 特別活動
	31	裏庭のできごと	A-(1) 自主, 自律, 自由と責任	誠実な生き方	誠実さは自分の弱さから逃げない心や誇りから生まれることを理解し, 自分の行動に責任をもち, 自らを律し, 誠実に生きようとする判断力を育てる。	○「誠実な生き方」と聞いて, どんな生き方を思い浮かべるか。 ○大輔から「俺を出し抜いて先生のところになんか行くなよ。」と言われたとき, 健二はどんなことを考えていただろう。 ○健二は家に帰ってから, どんなことを考えていただろう。 ◎次の日, 健二を職員室へ向かわせたものはなんだったのだろう。グループで話し合おう。 ○自分で自分の態度を決めなければならないとき, 考えなければならないことは何かをまとめてみよう。	□誠実な生き方を支える逃げない心や自分の誇りに気づき, 自らも誠実に生きようとする発言や記述が見られたか。 ◇問い返しの発問などによって, 生徒自身の体験と重ねながら健二の決断を支える道徳的価値について考えさせることができたか。	総合的な学習, 特別活動
	32	役に立つことができるかな	C-(13) 勤労	働くことの尊さ	社会に存在する職業それぞれの尊さや意義を理解し, 将来, 働くことで社会に貢献しようとする態度を育成する。	○働く人の姿から, どんなイメージが浮かぶか。 ○職場体験に向かう「僕」たちがワクワクしているのはどうしてだろう。 ○体験前に「僕」が思っていた, 消防士の仕事への「かっこいい」というイメージは, 体験後どう変化したのだろう。 ○帰りの電車の中で男の子を落ち着かせた先生の姿から, 「僕」はどんなことを考えたのだろう。 ◎「僕」が「社会の役に立つ職業に就きたい。」と決意したのは, どんな思いからだろう。 ○社会で働く意義について考えてみよう。	□勤労の尊さを重んじる生き方をともに, 社会における自らの役割や将来の生き方に関して, 発言や記述が見られたか。 ◇「僕」の職業観と勤労観に対する変容を追いながら深く考えさせることができたか。	社会, 総合的な学習
	33	緑のじゅうたん	A-(5) 真理の探究, 創造	理想に向かって	現実を謙虚に受け止め, 探究心をもって努力と工夫を重ねて理想を実現しようとする実践意欲を育てる。	○国立競技場の芝は, なぜ冬でも青々としていると思うか。 ○鈴木さんが国立競技場のグラウンドに感動して就職を決め, 働き始めたとき, どんなことを考えていただろう。 ○イングランドの監督から冬の芝が黄色いことを指摘されたとき, 鈴木さんはどんなことを考えていただろう。 ◎鈴木さんが, 冬でも青々とした芝を作り続ける努力をしたのは, どんな思いからだろう。 ○自分の理想を求めするために, 鍵になるのはどんなことだろう。	□実現したいと思う理想を見つけようとする, 前向きな発言や記述が見られたか。 ◇鈴木さんの生き方が手がかりに, 自己の生き方に対する考えを深めさせられたか。	理科, 保健体育, 総合的な学習
3月 (2時間)	34	「肝心」のバスガイド	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度	ふるさとへの思い	先達のおかげで今の暮らしを営めることへの尊敬の念や感謝の気持ちを深め, 主体的に郷土に関わろうとする態度を育てる。	○「沖繩観光」と聞いて思い浮かぶものはなんだろう。 ○場面を整理しよう。 ○「肝心」とは, 具体的にどんな気持ちを表した言葉だろう。 ○崎原さんの行動を支えているものはなんだろう。 ○自分のふるさととの向き合い方を考えてみよう。	□自分のふるさとに対する再認識や, それを未来へ伝えていく大切さ, 郷土の発展のために何ができるかななどに関する発言や記述が見られたか。 ◇問い返しの発問などから自分自身との関わり	社会, 音楽, 総合的な学習
	35	いつわりのバイオリン	D-(22) よりよく生きる喜び	人間として生きる喜び	人間には弱さや醜さを克服する強さや気高さがあることを信じて, 人間として生きる喜びを見出そうとする心情を育む。	○バイオリン職人のフランクは, どんな思いで日々バイオリン作りに励んでいたのだろう。 ○著名なバイオリニストから「あなたの作ったバイオリンで演奏したい。」と言われたとき, フランクはどんなことを考えただろう。 ○納得のいくものができなかったフランクは, ロビンのバイオリンに自分のラベルを貼る。そのとき, どんな思いだっただろう。 ◎ロビンの手紙を読み, フランクは涙を流しながら何を考えていたのだろう。 ○人間は失敗をすることがあるけれど, 誇り高く生きていくにはどんなことが大切だろう。	□フランクの心情の変化を追いかけ, 誰もがもつ人間の弱さや醜さに共感し, よりよく生きる喜びに関わった発言や記述が見られたか。 ◇フランクの心の変化に共感させ, 人間の弱さや醜さを理解させるためのねらいに迫る適切な発問を示すことができたか。	音楽